

2022  
Aug.

Vol. 51

一般社団法人栃木県診療放射線技師会  
情報誌

## あすたーと

足利花火大会（足利市）



■ 去る 8 月 6 日(土)、3 年ぶりとなる「第 106 回 足利花火大会」が開催されました。  
この花火大会は明治 36 年から始まった伝統ある大会で、関東一円から多くの観覧者で賑わうことから「50 万人の夕涼み」とも呼ばれるそうです。当日は、足利市内を流れる渡良瀬川河川敷で、打上花火、大玉花火、ワイドスターマイン、大ナリアガラなど、約 2 万発が打ち上げられました。

## CONTENTS

■ 巻 頭 言	休息を！ .....	2
■ 表 彰	金田幹雄氏 厚生労働大臣表彰を受賞 .....	3
	「厚生労働大臣表彰を受賞して」	
■ 報 告	第98回 定時社員総会開催報告 .....	5
■ 報 告	令和 4 年度 第 1 回 卒後教育講座開催報告 .....	8
■ 報 告	フレッシュャーズセミナー開催報告 .....	9
	「フレッシュャーズセミナーの感想」	
■ 報 告	日本診療放射線技師会 第84回 定時総会参加報告 .....	11
■ 事務局報告	.....	12
■ INFORMATION	.....	13

## 休息を！



一般社団法人 栃木県診療放射線技師会  
会 長 吉 成 亀 蔵

今年の夏は暑い日が続き、残暑お見舞い申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、対応している会員の皆さまに心より敬意を表します。

コロナ禍で会員の皆さまは活動の自粛などが続き、減入っているのではないかと思います。現在、第7波が来ており（8月1日現在）感染者の急な拡大が訪れ、病院等の対応もひっ迫していることと思います。このような中でも皆さんは息抜きをしていच्छいますか！時には休息をして頂きたいと思います。趣味を見つけて仕事以外のことに没頭してみては。

私の場合は、20年ぐらい前からラジコンを始めました。車ではありません。ラジコンヘリコプターです。最初はホバリングから始めます。聞いたことがあるのではないかと思います、上空でヘリコプターが静止している状態のことです。一番大変なのはホバリングができるようになるまで。一度できると機種が変わってもできてしまいます。不思議な感じです。

ラジコンの組み立て・保存の場所が欲しくなり、今ではこんなものまで作ってしまいました。自作ですよ。基礎から作り始め、約6ヶ月間かかってしまいましたが楽しめそうです。



この「あすたーと」が発行される頃には告示研修実技も2回の開催が済んでいる予定です。今年度は告示研修実技を中心に行っていますが、地区卒後教育講座も各地区2回の開催を目標に行っていくので会員の皆さまの参加をお願いいたします。コロナ禍で開催が先行き不安ではありますが対面での開催を目指していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

栃木県診療放射線技師会ホームページ

<http://www.tartnet.com/>

検索

ぜひ一度ご覧ください。

## 金田幹雄氏 厚生労働大臣表彰を受賞

令和 4 年 7 月 16 日（土）経団連会館 2 階「国際会議場」において公益社団法人日本診療放射線技師会創立 75 周年記念式典が、後藤茂之厚生労働大臣をはじめ多数のご来賓の皆様のご来臨を仰ぎ開催されました（後藤大臣は欠席にてビデオメッセージによる祝辞）。その席上、永年にわたり診療放射線業務を通じて国民医療の向上発展に寄与した功績により、本会副会長でもある金田幹雄氏が栄誉ある厚生労働大臣表彰を受賞されました。

金田幹雄氏は、昭和 62 年 4 月より獨協医科大学病院に勤務され、平成 6 年 4 月に本会理事に就任されました。その後、平成 18 年 4 月から平成 28 年 3 月まで獨協医科大学日光医療センター勤務となり、平成 28 年 4 月に再び獨協医科大学病院に移動されていますが、その間も本会理事を務め、令和元年 6 月より副会長に就任され本会発展のために尽力されております。また、本会理事就任以来、事務局や財務部を担当され、本会の事務所事務員と共に栃木県や宇都宮市及び日本診療放射線技師会や各関係団体との連絡調整をはじめとする本会事務所の運営に携わり、現在も活躍されております。

今後も健康に留意され、本会会員のためにご尽力いただきますことをご期待申し上げます。この度は誠にありがとうございます。



## 厚生労働大臣表彰を受賞して



獨協医科大学病院 放射線部 副技師長

一般社団法人栃木県診療放射線技師会 副会長

金 田 幹 雄

令和4年7月16日（土）経団連会館「国際会議場」において公益社団法人日本診療放射線技師会創立75周年記念式典及び記念講演会が開催され、記念式典において厚生労働大臣表彰の栄誉を賜りました。今回このような表彰を受けることができたのは、診療放射線技師として、また栃木県診療放射線技師会役員として長い間、地域住民の保健・医療等の向上に貢献していることが認められたためと伺いました。

受賞にあたり、ご推薦いただいた吉成会長をはじめ栃木県診療放射線技師会会員の皆様に感謝申し上げます。また、技師会役員としての活動を応援してくださいました、獨協医科大学病院及び日光医療センター放射線部の歴代技師長及び技師の皆様にも感謝申し上げます。

思い起こせば、縁あって平成3年頃から総務部員として技師会事務局のお手伝いをさせていただくことになり、これが私の技師会役員人生の始まりでした。2年前に亡くなった父が栃木県放射線技師会役員として技師会活動に携わっていた姿を学生の頃から見ていたことも技師会活動に関心を持った理由の一つかもしれません。

その後、平成6年に理事に選任していただき、それ以来、赤羽会長、茂木会長、神山会長、小黑会長、吉成会長の下、理事、常務理事、業務執行理事として、技師会事務所の運営、研修会等の企画運営、県民を対象とした講演会や放射線パネル展の開催、業務拡大に伴う統一講習会の開催等多くの経験をさせていただきました。

県内外を問わず多くの技師会会員の方々と交流が持てたことや、過去3回の地域学術大会に実行委員としてお手伝いさせていただけたことは、貴重な経験として私の財産になっています。

今後も、微力ながら栃木県民の医療と保健の維持発展及び栃木県診療放射線技師会の発展に寄与できればと思いますので、よろしくお願いします。

## 第98回 栃木県診療放射線技師会定時社員総会開催報告

- 開催日：令和4年5月28日（土）
- 開催場所：栃木県総合文化センター 第1会議室  
(栃木県宇都宮市本町1-8 電話：028-643-1000代)
- 正会員数：501名
- 有効出席者数：390名（内訳：会場出席者25名、委任状出席者301名、書面議決行使者64名）
- 議事録作成人：園 部 富美恵（済生会宇都宮病院）
- 議事録署名人：吉 成 亀 蔵（那須赤十字病院）  
金 田 幹 雄（獨協医科大学病院）

副会長 須藤昌彦が開会宣言し、会長 吉成亀蔵の挨拶で総会が始まりました。

総会議事に先立ち、本技師会の35年・20年勤続功労表彰が行われ、35年表彰者7名、20年表彰者20名が表彰されました。

総会運営委員長が午後4時10分時点の正会員数と有効出席者数を報告し、本総会が成立することを宣言しました。続いて、議長・議事録作成人並びに議事録署名人の選出を執行部一任でよいと諮ったところ、賛成多数にて、議長に理事 木村友昭、議事録作成人に理事 園部富美恵、議事録署名人に代表理事 吉成亀蔵、副会長 金田幹雄が選任されました。

第1号議案：令和3年度事業報告を会長 吉成亀蔵、第2号議案：令和3年度会計決算報告を財務部長 佐藤宏、第3号議案：令和3年度監査報告を監事 若林克幸が行い、それぞれの議案に対し会場に諮ったところ満場一致で承認されました。第4号議案：令和4年度事業計画及び収支予算書については報告事項であるため、事前に配布した総会資料を供覧していただいているとみなし、質疑のみ募るも意見はありませんでした。

第5号議案：その他としての提案はなし。

議長は全ての議決が完了したことを宣し、降壇しました。

副会長 金田幹雄が閉会を宣言し、解散となりました。

総会運営委員長 小 西 真



司会を務める園部理事



開会を宣言する須藤副会長



挨拶する吉成会長



35年及び20年勤続功労表彰を受けた会員



総会の成立を宣言する  
小西総会運営委員長



議事を進める木村議長



閉会を宣言する金田副会長



執 行 部



監 事

## 令和4年度 第1回卒後教育講座開催報告

- 開催日時：令和4年5月28日（土） 14：20～
- 場 所：栃木県総合文化センター 第1会議室
- 参加人数：39名

若葉のフレッシュな香りに伸びやかな気持ちになるこの頃、感染対策を行い、2年ぶりに集合型による令和4年度第1回卒後教育講座が開催されました。

講演Ⅰの「医療器械最新技術紹介～ ITEM2022春 GEヘルスケア・ジャパン～」では、3名の先生よりお話しいただきました。

まず、イメージング本部MICT営業推進部の田中剛志先生より、CTについてご講演をいただきました。今年4月に発売されたCT装置“Revolution™Ascend”は、ワイドボア設計かつ、CTプロセスをより速く、より直感的に操作することを可能とし、AI（人工知能）技術と自動化機能を搭載した装置です。また、“SnapShot Freeze”はモーションアーチファクトの影響を抑え、自動で冠動脈の静止画像を構築する動態解析アルゴリズムです。



GEヘルスケア・ジャパン  
田中 剛志 先生



GEヘルスケア・ジャパン  
吉野 要 先生

次に、イメージング本部MR営業推進部の吉野要先生より、MRについてご講演をいただきました。新しい設計のコイル“Air Coil”は、毛布のように軽量で折りたたむことができ、汎用性、耐久性が高く、「患者さんが合わせる」から「患者さんに合わせたポジショニング」を目指しています。従来の画質を大幅に向上させる画像再構成技術“AI RECON DL”は、K空間データ全体に対して直接ディープラーニングアルゴリズムを適用し再構成することでノイズ低減、画像の尖鋭度向上、

トランケーションアーチファクトが低減します。

最後に、US 販売本部関東 application・Specialistの田中沙貴先生より、USについてご講演をいただきました。今年5月に



GEヘルスケア・ジャパン  
田中 沙貴 先生

発売になった汎用超音波画像診断装置“LOGIQFortis”は、診断をアシストする高画質で、高分解能かつ高感度な血流評価により正確な診断をサポートします。また、プローブ内に本体機能を内蔵し、超音波画像の表示や装置の操作を使い慣れたスマートフォンやタブレットで行えるポケットエコー“Vscan Air”は、手のひらサイズで手軽に使えます。



国際医療福祉大学病院  
太田 智行 先生

講演Ⅱでは、国際医療福祉大学病院放射線科副部長の太田智行先生より、「急性患者における超音波検査の利用 CT、MRIとの対比と使い分け」についてご講演をいただきました。各モ

ダリティには役割分担があり、画像診断の扇の要である診療放射線技師はこれに精通しておく必要があること、CT、MRIでは評価が難しい主要疾患があり、USについても普段から画像参照するとよいとのことと、大変興味深い内容でした。

最後になりますが、大変お忙しい中ご講演いただきました先生方に、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

学術部 木村 友 昭

## 令和4年度 栃木県診療放射線技師会 フレッシューズセミナー開催報告

- 開催日時：令和4年6月12日（日）9：00～15：30
- 場 所：栃木県総合文化センター 第3会議室
- 参加人数：30名

### 内 容

栃木県診療放射線技師会は令和4年6月12日（日）にフレッシューズセミナーを開催した。日々の診療における基礎知識の習得、職場におけるコミュニケーションづくり、県内の診療放射線技師間のネットワークの構築を目的とし、エチケット・マナー、医療コミュニケーション、医療安全、感染対策、被ばく低減、入会案内の6科目を用意し対面形式で開催した。

対象者を免許取得後1～2年目の診療放射線技師とし県内各施設に通知したところ、17施設から30名の参加があった。昨年度はコロナ禍によりWeb開催だったため、講師は対面形式で実施できる喜びを噛みしめながら熱弁し、一方、受講生は前のめり気味に真剣にメモをとっている姿が印象的だった。

自己紹介の場も用意したが、フレッシューらしく若さ溢れるパワーを感じることができたので、是非、一緒に活動して新しい風を吹かせてほしいという期待が高まった。

今回、受講生とともに各分野の基礎知識を学べたことは非常に有意義であった。

今後は、同じ診療放射線技師として、同じ放射線技師会員として卒後教育講座や学術研究発表会等で研鑽し、会全体を盛り上げていきたい。



理 事 佐 藤 宏

## フレッシューズセミナーの感想

国際医療福祉大学塩谷病院 伊 藤 里 実



フレッシューズセミナーに参加して、医療安全の初歩や感染対策など入職してすぐに知っておくべきことを知ることができ、これから働く上でとても参考になることや再確認することが多く、改めて勉強になることばかりでした。

中でも医療安全では、実際に起こったインシデントやアクシデントを紹介していただき、自分では予測できない事例やこれから起こす恐れのあること、インシデントを起こしやすい時期を知ることができました。そのため、そういったインシデントを起こさないためにどうしたらよいかの対策も予め立てることができました。また、新人の注意事項や患者さんを移動させる時のポイントをまとめてくださり、普段気をつけていることを再認識しました。

毎日多くの患者さんを相手にした検査を繰り返し行う仕事ではありますが、患者さん一人一人にしっかり向き合い、さまざまなことに目を向けることが大切であると学びました。

## 第84回公益社団法人日本診療放射線技師会定時総会参加報告

- 開催日時：令和4年6月11日（土） 13：00～
- 場 所：Web開催

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、Webexを利用したオンライン開催で令和4年6月11日（土）午後1時より第84回定時総会が開催されました。栃木県の代議員としては吉成理事、金田理事、須藤の3名が参加しました。総会の各議案に関しては事前に議決権行使書の提出による書面表決と当日のWeb投票によるもので行われました。

事業報告の中で、新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの更新を行い、各事業を安全に開催する対応を推進していることが話され、昨年11月に開催された第37回日本診療放射線技師学術大会では、東京ビッグサイトにて対面とオンラインのハイブリッド形式の開催が実現され、Web参加もできたことで参加者の都合の良い時間に講演を視聴できる新しい形式が好評であったことなどが報告されました。また、令和4年度の事業計画においては、令和3年厚生労働省告示第273号研修のうち各都道府県で行われる実技研修について、年間300回、年間1,200名の受講を目標としていることについて、ファシリテータの増員に向けて下期にeラーニングを予定しているとのことでした。予算案において告示研修の予算では赤字となる点に触れ、備品が毎回すべて購入されるわけではない点、ファントムなどの高額な出費は初年度のみと考えられるので心配のないことが説明され、劣化した備品についての更新を妨げるものではないことも確認されました。

中澤靖夫前会長の名誉会員承認の後、令和4（2022）・5（2023）年度役員選任が諮られ、有効202票中それぞれ多くの得票をもって監事3名、理事22名の立候補者全員が選任されました。会長・副会長候補者については総会での選任は否決されたので、新任理事による第2回理事会をすぐに開催し、上田克彦氏の2期目就任が決定したことが報告されました。会長2期目は関連団体や省庁との連携をより一層進め「発信と実行」を掲げていくとの力強い言葉で総会は幕を閉じました。

## 会の動静

- 4/21 第1回理事会  
5/10 あすたーとVol.50 配信  
5/28 第1回卒業教育講座  
(栃木県総合文化センター)  
第98回定時社員総会、勤続35年・20年表彰  
6/11 日本診療放射線技師会第84回定時総会  
6/12 診療放射線技師のためのフレッシューズ  
セミナー(栃木県総合文化センター)  
6/16 第2回業務執行理事会(Web会議)  
6/24 北関東地域拡大大会・教育委員合同会議  
(Gメッセ 群馬県高崎市)  
〈吉成会長・金田副会長・須藤副会長・  
佐藤教育委員〉  
6/25～26 関東甲信越診療放射線技師学術大会  
(Gメッセ 群馬県高崎市)  
6/29 栃木県がん集検協議会理事会  
(栃木県立がんセンター)〈吉成会長〉  
7/ 7 第3地区幹事会(Web会議)  
7/14 第2回理事会(栃木県庁舎西別館共用会議室)  
7/16 日本診療放射線技師会創立75周年記念式典  
(経団連会館)  
7/17 地域委員会(全国地域連絡協議会)  
(三田国際ビル地下1階会議室)〈吉成会長〉  
7/19 栃木県がん対策推進協議会がん検診部会  
(Web会議)〈吉成会長〉



## 会員の動静

令和4年8月5日現在(敬称略)

### ■ 会員総数 510名

第1地区	86名	第2地区	108名
第3地区	158名	第4地区	65名
第5地区	93名		

### ■ 入 会

久岡 裕明	済生会宇都宮病院
山越 玄基	足利赤十字病院
家住 早紀	足利赤十字病院
山路 菜月	済生会宇都宮病院
橘 陸斗	石橋総合病院
工藤 阜	足利赤十字病院
増子 絢水	自治医科大学附属病院
次山 令子	済生会宇都宮病院
野村 利治	宇都宮脳脊髄センターシンフォニー病院
廣澤 愛李	とちぎメディカルセンターとちのき
中村 太治	済生会宇都宮病院
塙 拳吾	上都賀総合病院
阿部 遥	上都賀総合病院

### ■ 転 出

田邊 順和	埼玉県へ
森 慶太	群馬県へ

### ■ 変 更

#### ・社名

キャノンライフケアソリューションズ(株)  
→キャノンメドテックサプライ(株)  
富士フィルム富山化学(株)  
→PDRファーマ(株)

### ■ 表 彰

厚生労働大臣表彰 診療放射線業務功労  
金田 幹雄 獨協医科大学病院

### ■ お悔やみ申し上げます

令和4年7月12日 ご尊父様 遠藤 奈美  
(上都賀総合病院)

## 令和4年度 活動予定表

### 令和4年

9/ 2(金) 第1地区卒後教育講座  
 9/ 8(木) 第4地区卒後教育講座  
 9/11(日) 第3回告示研修(実技研修)  
 9/16(金)～18(日) 第38回日本診療放射線技師学術大会(兵庫県)  
 9/25(日) 診療放射線技師基礎技術講習「X線CT検査」  
 9/26(月) 第2地区卒後教育講座  
 9/30(金) 会費納入期限  
 10/ 5(水) 第3地区卒後教育講座  
 10/13(木) 第3回業務執行理事会  
 10/15(土) 第5回技師長サミット  
 10/23(日) 第4回告示研修(実技研修)  
 11/10(木) 第5地区卒後教育講座

11/12(土) 第2回卒後教育講座

第3回理事会

11/23(水) 第5回告示研修(実技研修)

12/ 3(土) 第4回業務執行理事会

### 令和5年

1/ 6(金) 会誌114号発行

1/14(土) 第4回理事会

2/ 3(金) 第18回学術研究発表会抄録集発行

2/16(木) 第5回業務執行理事会

2/26(日) 第3回卒後教育講座・第18回学術研究発表会

3/22(水) 第5回理事会

## ご案内

### 第9回 栃木MRI技術研究会@WEB

テーマ：腹部MRI

開催日時：2022年8月27日(土)15:00～17:00

開催形式：WEB (Zoom Webinar)

参加費：無料

参加方法：事前登録の上、ご参加ください

共 催：栃木MRI技術研究会、バイエル薬品株式会社

代表世話人：小黒 清 (獨協医科大学病院 放射線部)

\*この研究会は日本磁気共鳴専門技術者認定機構の認定研究会です。

## ご案内

### 令和4年度 各地区卒後教育講座予定

今年度の各地区卒後教育講座の開催予定をお知らせします。

開催方法など詳細は確定次第、ホームページ等で情報公開いたします。



卒後教育講座		開催日	内 容
第1地区	第1回	令和4年9月2日(金)	① キヤノン AI技術への取り組みについて ② 血液検査データと画像所見
	第2回	令和5年3月17日(金)	(未定)
第2地区	第1回	令和4年9月26日(月)	X線、CT、MRIにおける装置原理について ～基礎から最新技術まで～ (仮)
	第2回	(未定)	(未定)
第3地区	第1回	令和4年10月5日(水)	第3地区の各施設による病院紹介
	第2回	(未定)	(未定)
第4地区	第1回	令和4年9月8日(木)	キヤノン・シーメンスのCT最新技術講習会
	第2回	(未定)	(未定)
第5地区	第1回	令和4年11月10日(木)	救急画像における読影のポイント (仮)
	第2回	令和5年2月9日(木)	(未定)

一般社団法人栃木県診療放射線技師会

あすたーと

2022  
Aug.

Vol. 51

編集・発行

発行人 吉成 亀蔵

一般社団法人 栃木県診療放射線技師会

〒320-0032 宇都宮市昭和1丁目3番10号

栃木県庁舎西別館404号

TEL・FAX 028-625-7979

銀行振込: 足利銀行本店 (普通) 1785921

郵便振替: 00340-3-35730

URL <http://www.tartnet.com/> E-mail [tart@ce.mbn.or.jp](mailto:tart@ce.mbn.or.jp)